



“気持ちよく”を大切に 清掃・清潔！

時間と仕事に追われ、片付けや清掃はあとまわしになりがちです。
ちょっと立ち止まってまわりを見渡してみると…。
今回は清掃・清潔のお話です。

「やっぱり捨てられない」「よし、今日こそは片付ける！」—整理や整頓には固い決意が必要で、日頃から悩まれている方も多いかもしれません。しかし、一度片付けてしまえば、作業スペースも、自分の心もスッキリ！前号No.65でご提案した2Sの効果はいかがですか？

そろそろ整理・整頓の良い習慣が身についた頃だと思しますので、次は「きれいで気持ちがい」を実感する2S、清掃と清潔に取り組んでみましょう。

整 理	「いるもの」と「いないもの」に分け、「いるもの」だけにする
整 頓	「いるもの」をすぐに使える状態にしておく
清 掃	掃除をしてきれいな環境をつくる
清 潔	きれいな状態を維持する
しつけ	決められたことを守る。身だしなみに気をつける

大・中・小に分けてみる！

清 掃

小 掃除 …… 毎日

1日中仕事をした建設機械の足元には土や砂、泥がたまりまます。事務所の机の上も書類が散らかったり、飲み物の跡が残ったりと意外に汚れます。仕事が終わったらそのまま帰るのではなく、朝と同じ状態に戻す小掃除を実践しましょう。毎日、1～3分程度で無理なく実行するのがおすすめです。

中 掃除 …… 月1回

月1回、10分だけ仕事を早く終えて集中的に清掃をします。事務所や休憩所以外に建設機械の清掃もお忘れなく。1ヵ月ごとの定期整備時に実施する項目には、「ベルトの点検」がありますので、エンジンフードを開けて点検や清掃を行ってください。

大 掃除 …… 季節ごと

夏に使っていたクーラーボックスや日よけシート、冬に使うストーブなど季節によって入れ替える時に全員で実施しましょう。

膝を曲げて拾う！

清 潔

汚れが目立つゴミ箱周辺から、きれいを維持していきましょう。コソは、ゴミはゆったりと拾うことです。ゴミ箱からはみ出たコーヒーの空き缶を見つけたら、膝を曲げてゆったりと拾いましょう。その効果は、腰を痛めにくいことと、その姿が“きれいにしておこう”という前向きな姿に見えることです。膝を曲げると目線が低くなるので、「あっ、うしろにもゴミが落ちていた」と、立っているだけでは見えないところにも気が付きます。さらに、ゴミ箱の高さ、置き場所は適正か？といった検討や改善点も見えてきます。



腰だけを曲げると“面倒くさいな”という感じと、顔が下を向いたままになるので周りが見えません。

4Sは整理・整頓・清掃・清潔の順序が基本ですが、できるところからはじめればよいと思います。大切なのはつねにきれいにしようと思う気持ちです。2S+2Sを繰り返し、気が付いたら4Sができていた、という声を期待しています。きれいな職場でよい仕事を。今日もご安全に！

今日のワンポイント

No.65の読者アンケートに旬な情報が届きました。高知県南国市 四国鉱務株式会社様の実践事例をご紹介します。

「作業を終えて建設機械に鍵をかける前に“1分間清掃”を4月から実施。キャブ内の泥や置きっぱなしの手袋などがなくなり、気持ちよく使用しています」と副班長の森岡広様。ご投稿ありがとうございます。全国の読者の皆様、早速実行！ですよ。

